

2021 年度全学研修会

○開催日時：2021 年 10 月 25 日（月）15 時～17 時（120 分）

○開催場所：ZOOM によるオンライン開催

○テーマ：「ムサビ通信の教育と展望」

武蔵野美術大学造形学部通信教育課程は 1959 年の短期大学通信教育部の開設以来、4 年制通信教育課程への改組を経て 62 年もの長きに渡り、美術系通信教育のパイオニアとして、また本学におけるリカレント教育、生涯学習の柱として教育活動を展開してきた。

2024 年度より通信教育課程が鷹の台キャンパスへ移転するに先んじて、改めて通信教育課程の教育活動を全学で共有すると同時に、通学課程に先行して導入されてきたメディア授業の実践例、JM00CS への参加事例にも触れ、多様な授業方法について理解を深めることを目的とする。併せて、通学課程と通信教育課程が 1 キャンパスに共存するにあたっての展望を考える機会としたい。

○プログラム：

1、開会の辞（司会：ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長）
理事長挨拶、学長挨拶
開催趣旨説明（ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長）

2、「ムサビ通信」とは
沿革、学生について、授業形態等
（吉川民仁通信教育課程課程長／毛利貴之通信教育チームリーダー）

3、「ムサビ通信」授業紹介
・美術系科目の授業（三浦明範教授）
・デザイン系科目の授業（上原幸子教授）
～休憩（10 分）～
・文化総合科目（田村裕教授）
・メディア授業（金子伸二教授）
・MO0CS とムサビ通信（長谷川敦士教授／白尾隆太郎教授）

4、今後の展開に向けた意見交換

5、閉会の辞（司会・ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長）

以上